

多面的機能支払交付金事業の取り組み状況

1. 組織の概要及び取り組み事例

活動組織名	高倉新田活動組織			市町村名	大崎市			
取組開始年度	H19年度～	構成員	農業者	51名				
			非農業者	27名				
			団体	(主な団体) 友新会 (青年団体) 営農組合, 婦人会, 子供会				
認定農用地面積	田	43.1ha	畑	- ha	草地	- ha	計	43.1ha
平成26年度 交付額	農地維持支払交付金			1,294,200円				
	資源向上支払 (共同活動)			647,100円				
	資源向上支払 (施設の長寿命化)			—				
①地域の概要	当地区は旧古川市の南部に位置し、鳴瀬川の受益地区で、大規模ほ場整備済 (H14年度完了) の平坦な水田地帯である。							
②取り組みの概要	<p>【農地維持支払交付金】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水路及び農道の路肩・法面の草刈りについては、年3回実施。 水路及び農道の側溝の泥上げは年度末に1回実施。 水路及び農道の点検を年度初めに実施 <p>【資源向上支払 (共同活動)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農村環境保全活動 (景観形成; 植栽活動) を年3回実施, その他広報活動実施。 活動組織による自主的な機能診断及び簡単な補修に関する研修を実施。 							
③取り組みの効果	<p>当地域は戸数44戸と少ない集落であるが従来からまとまりのある地域である。四十数年前からバレーボール, 運動会プラスバーベキュー等で親睦を深めている。</p> <p>この事業に取り組むようになってから、地域の皆様の環境保全に対する意識が高まったように思われる。また、共同作業においては、農家・非農家を問わず集まり、婦人会・子供会等一緒に作業をすることもあることから、地域の結びつきがさらに充実したように感じられる。</p>							
④課題	<p>1, 当地域は農家と非農家が混在する集落であり、農家は小規模・中規模農家がほとんどである。興農組合 (集落の農家の団体) で農地集積バンクについて勉強会を行なっているが、将来は2～3戸の農家に農地を集積できればと考えている。</p> <p>2, 20代の若者の共同活動への参加が少ない。今後の課題としたい。</p>							

	
① 農道・水路の草刈り作業状況	② 水路の草刈り作業状況
	
③ 自主研修会 (水管理センター視察)	④ 自主研修会 (水源地・二ツ石ダム視察)
	
⑤ 草花植栽, 婦人会・子供会参加	⑥ 草花植栽作業 (全戸参加)